



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場会社名 株式会社バイテック

上場取引所 東

コード番号 9957 URL <http://www.vitec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清木 正信

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門 部門長 (氏名) 稲葉 俊彦

TEL 03-3458-4619

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	64,602	△4.1	679	19.7	710	18.4	589	48.1
23年3月期第2四半期	67,350	18.2	567	32.8	599	5.8	398	28.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 474百万円 (46.5%) 23年3月期第2四半期 324百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	50.42	—
23年3月期第2四半期	34.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	38,335	8,871	23.1
23年3月期	36,051	8,572	23.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 8,869百万円 23年3月期 8,567百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,000	7.3	1,600	58.4	1,600	45.1	1,250	17.1	106.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,076,358 株	23年3月期	12,076,358 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	382,198 株	23年3月期	382,198 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	11,694,160 株	23年3月期2Q	11,694,160 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月～平成23年9月）におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みを脱し、回復の途上にあります。欧州での財政不安や米国の景気減速から、円高が長期化するなど企業の経営環境は厳しい状況が続いております。

エレクトロニクス・情報通信分野におきましては、地デジ完全移行化による薄型TV等の駆け込み需要はありますが、震災の影響や前期エコポイント等政府景気刺激策による需要の前倒しもあり、パソコンやテレビなど民生機器を中心に、販売が低調となりました。一方、スマートフォン、タブレットPC等については引き続き販売が好調に推移しており、また、デジタルカメラについては震災後の部品不足の影響が解消し、生産が本格回復傾向にあります。

このような状況下、当社グループではイメージセンサ、リチウムイオンバッテリー、フッ素化学製品の受注が好調でしたが、震災の影響等により液晶パネルや自動車向け半導体については売上高が減少しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は64,602百万円（前年同期比4.1%減）となりましたが、利益面につきましては、主力製品の利益率向上や節電関連機器のODMビジネスが利益貢献したこと等により経常利益は710百万円（前年同期比18.4%増）、四半期純利益は589百万円（前年同期比48.1%増）となりました。

事業部門別概況は次のとおりであります。

①半導体事業

半導体事業につきましては、デジタルカメラの生産回復を受けイメージセンサが好調に推移しました。しかしながら、TV向けデバイス売上減少やメモリ単価下落に加え、自動車向け半導体についても需要回復に遅れがみられました。その結果、半導体事業の売上高は37,526百万円（前年同期比7.2%減）となりました。

②デバイス事業

デバイス事業につきましては、リチウムイオンバッテリー、フッ素化学製品が堅調に推移し、また、前期より取扱いを開始したLED照明の販売が寄与しましたが、液晶パネルについては海外製品との競争激化により販売数量減となりました。その結果、デバイス事業の売上高は、24,510百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

③システム・サポート事業

システム・サポート事業につきましては、ODM・OEMビジネスでは車載、TV向けが順調に推移すると共に、新規に節電関連のデマンドコントロールユニットの受注を獲得しました。計測機器ビジネスでは環境計測機器や液晶フラットパネル評価機器の販売が増加しました。太陽光発電ビジネスについては民間企業向けに売上が微増、サポート事業につきましては車載関連の技術サポート受注量が微増となりました。その結果、システム・サポート事業の売上高は2,565百万円（前年同期比50.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から2,283百万円増加し38,335百万円となりました。これは主に売上債権が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末から1,984百万円増加し29,463百万円となりました。これは主に仕入債務が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より299百万円増加し8,871百万円となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

東日本大震災の影響を受け、第2四半期連結累計期間の業績を反映させ、平成23年5月11日に公表した通期の連結業績予想を、下記のとおり修正しております。

タイにおける洪水の影響は精査中で、反映させておりません。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	152,000	1,650	1,700	1,250	106.89
今回修正予想（B）	140,000	1,600	1,600	1,250	106.89
増減額（B－A）	△12,000	△50	△100	—	—
増減率（％）	△7.9	△3.0	△5.9	—	—

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,444,076	2,170,617
受取手形及び売掛金	17,654,253	20,539,121
たな卸資産	8,508,383	8,530,875
繰延税金資産	662,353	607,319
その他	448,467	460,855
貸倒引当金	△28	△25
流動資産合計	29,717,506	32,308,763
固定資産		
有形固定資産	3,733,801	3,651,494
無形固定資産		
ソフトウェア	66,102	53,595
その他	198,175	202,032
無形固定資産合計	264,278	255,628
投資その他の資産		
投資有価証券	51,807	87,673
長期貸付金	367,588	360,400
繰延税金資産	910,748	942,999
その他	1,113,121	836,410
貸倒引当金	△107,396	△108,036
投資その他の資産合計	2,335,869	2,119,447
固定資産合計	6,333,948	6,026,570
資産合計	36,051,455	38,335,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,433,669	20,238,920
短期借入金	4,084,061	3,897,545
1年内返済予定の長期借入金	940,000	940,000
未払法人税等	145,296	71,064
賞与引当金	325,300	345,779
製品保証引当金	8,653	8,653
その他	580,377	574,370
流動負債合計	23,517,358	26,076,333
固定負債		
長期借入金	2,650,000	2,180,000
繰延税金負債	26,496	24,878
退職給付引当金	343,074	381,722
負ののれん	799,304	615,367
その他	142,585	185,098
固定負債合計	3,961,460	3,387,067
負債合計	27,478,819	29,463,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,864	4,503,864
資本剰余金	1,699,398	1,699,398
利益剰余金	2,883,035	3,297,228
自己株式	△231,433	△231,433
株主資本合計	8,854,865	9,269,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,122	△16,114
繰延ヘッジ損益	△9,821	△6,104
為替換算調整勘定	△271,436	△377,104
その他の包括利益累計額合計	△287,380	△399,323
少数株主持分	5,152	2,197
純資産合計	8,572,636	8,871,932
負債純資産合計	36,051,455	38,335,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	67,350,978	64,602,855
売上原価	64,019,595	61,100,724
売上総利益	3,331,382	3,502,131
販売費及び一般管理費	2,763,531	2,822,446
営業利益	567,851	679,684
営業外収益		
受取利息	2,106	2,348
受取配当金	825	814
デリバティブ評価益	2,243	6,661
負ののれん償却額	136,693	152,937
受取手数料	16,766	—
その他	29,520	27,951
営業外収益合計	188,155	190,712
営業外費用		
支払利息	46,257	46,598
債権売却損	60,418	45,398
為替差損	33,316	51,749
その他	16,407	16,589
営業外費用合計	156,401	160,336
経常利益	599,605	710,061
特別利益		
受取保険金	—	55,900
特別利益合計	—	55,900
特別損失		
減損損失	—	72,148
投資有価証券評価損	—	3,582
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22,318	—
事務所移転費用	32,925	14,644
その他	140	18,073
特別損失合計	55,383	108,448
税金等調整前四半期純利益	544,221	657,513
法人税、住民税及び事業税	30,531	51,157
法人税等調整額	122,634	19,704
法人税等合計	153,166	70,862
少数株主損益調整前四半期純利益	391,055	586,651
少数株主損失(△)	△7,071	△2,954
四半期純利益	398,127	589,605

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	391,055	586,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,184	△9,992
繰延ヘッジ損益	58,205	3,717
為替換算調整勘定	△117,985	△105,667
その他の包括利益合計	△66,964	△111,942
四半期包括利益	324,091	474,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	324,039	477,663
少数株主に係る四半期包括利益	52	△2,954

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループは、半導体・電子部品の販売を主たる事業としている専門商社であり、報告すべきセグメントが1つのみであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。